



本の飢餓の解決のために ～希少言語における読書バリアフリー～

特定非営利活動法人 エファジャパン
プログラムマネジャー 鎌倉幸子

エファジャパンの活動

SINCE 2004



エファジャパンが実現したい社会（ビジョン）



すべての子どもたちが
可能性と創造性を発揮し、
自分ものがたりを描ける社会に。

ラオス

学校図書館建設

学校図書室整備

移動図書館



カンボジア

障害がある子ども
たちが通うチルドレ
ン・スタディ・クラブ
の運営

教材開発・配布



2021年より 障害児の学習支援を開始



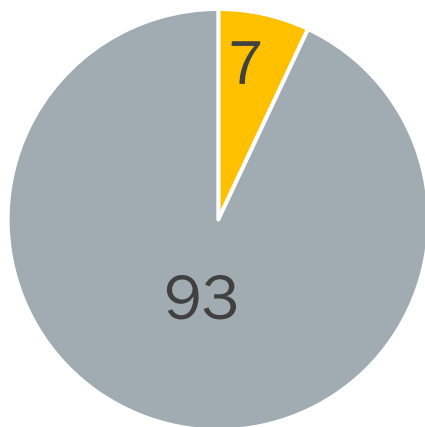
本の飢餓 (Book Famine)



本の飢餓 (BOOK FAMINE)

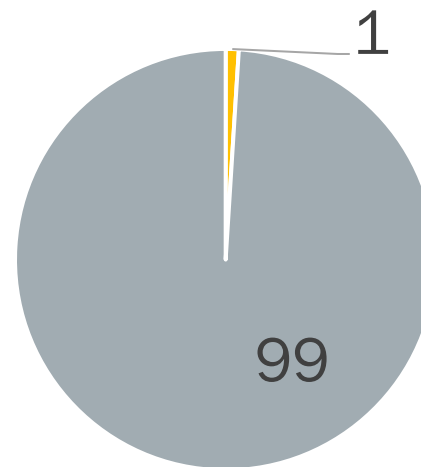
障害者が利用可能な書籍（点字、音声、大活字本など）は非常に限られ、開発途上国では毎年出版される本の中でわずか1%以下となっている。世界盲人連合（WBU）はこの課題を「本の飢餓」と名付けた。

全世界



■ アクセシブルな書籍へのアクセス可 ■ アクセスなし

開発途上国



■ アクセシブルな書籍へのアクセス可 ■ アクセスなし

本の飢餓の原因 カンボジアを事例に

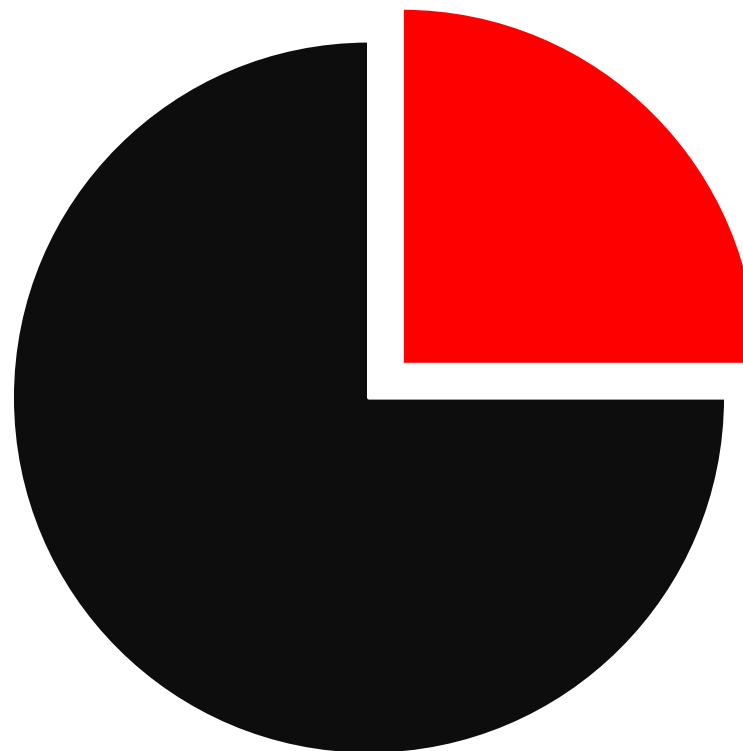


表示 - 非営利 2.0 一般 (CC BY-NC 2.0)

<https://www.flickr.com/photos/13476480@N07/16105508757>

21～25%の国民が、飢餓と虐殺により死亡

ポル・ポト時代の死者



■ 死者 ■ 生存者

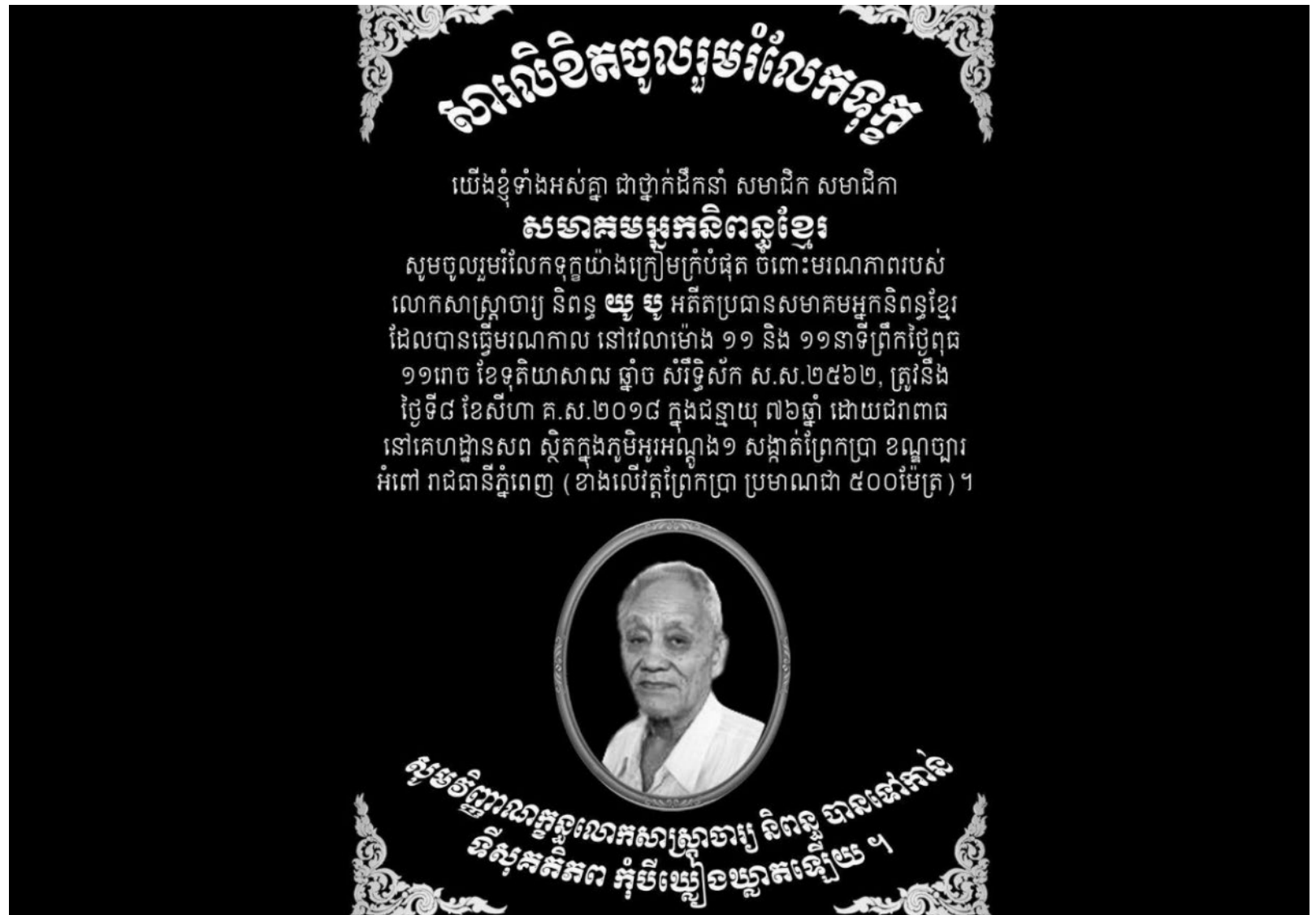
500冊

カンボジア国立図書館に
残されたクメール語の
書籍



1割

内戦を生き延びたと
される作家の割合



2割

内戦を生き延びたと
される芸術家の割合



復興に向けた動き



学校建設と教員養成が最優先課題



小学校の数



**NO ONE LEFT
BEHIND?**



立ち遅れる障害児教育に対する法整備 障害児への教育の動きはスタートしてまだ10年たらず

1993年「カンボジア王国」成立発足

1995年「教育セクター投資枠組み」策定（1995-2000）

2001年「教育戦略プラン」策定（2001-2005）

2002年「社会福祉・労働・職業訓練・青少年リハビリテーション省」設置、「障害者権利法案」成案化

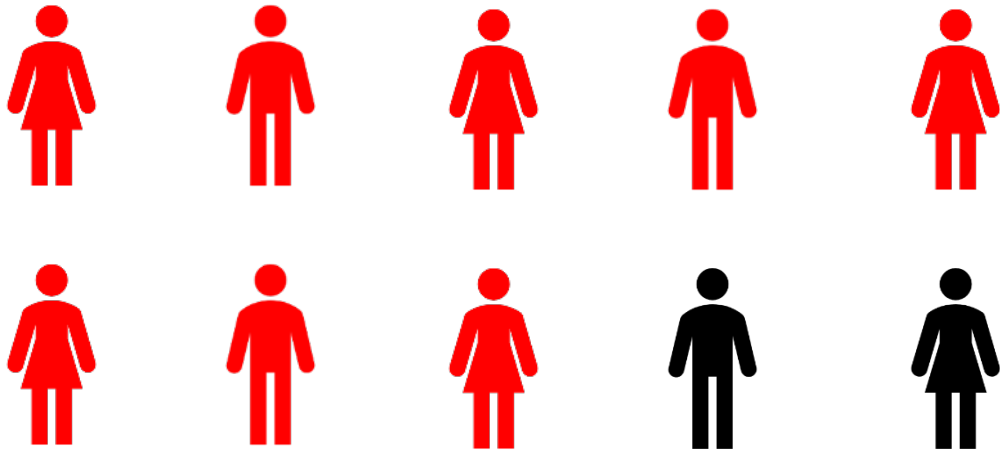
2003年「Education for All 国家プラン 2003-2015」

2009年「障害児教育に関する政策マスタープラン」策定

小学校の卒業率で見られる格差

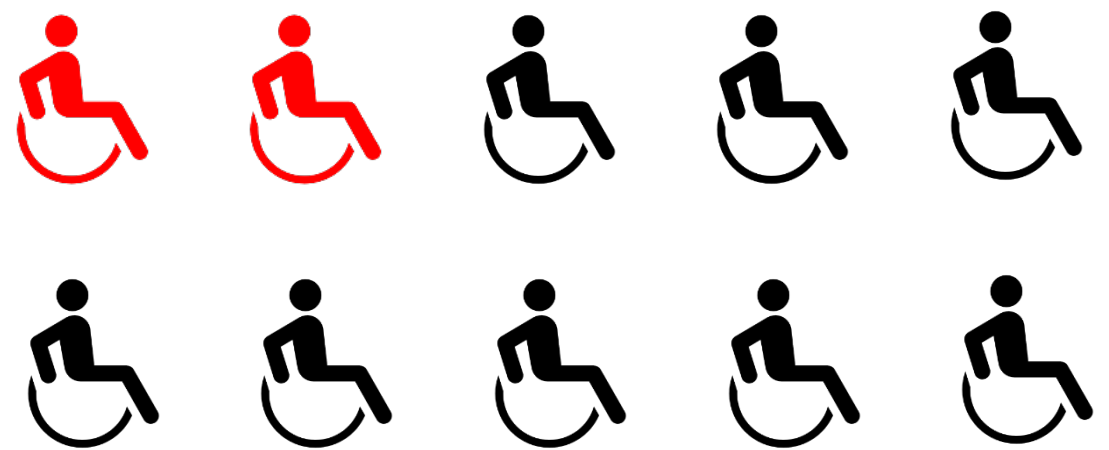
カンボジア全体

82.14%



障害者

22.9%



都市部と農村部における障害児の教育格差

都市部



中学校卒業

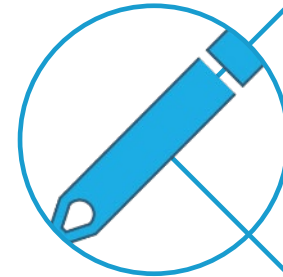
• 22.7%



高等学校卒業

• 2.6%

農村部



中学校卒業

• 13.8%



高等学校卒業

• 0.7%

障害児が直面する教育格差が生み出すもの

教育を受ける機
会がない

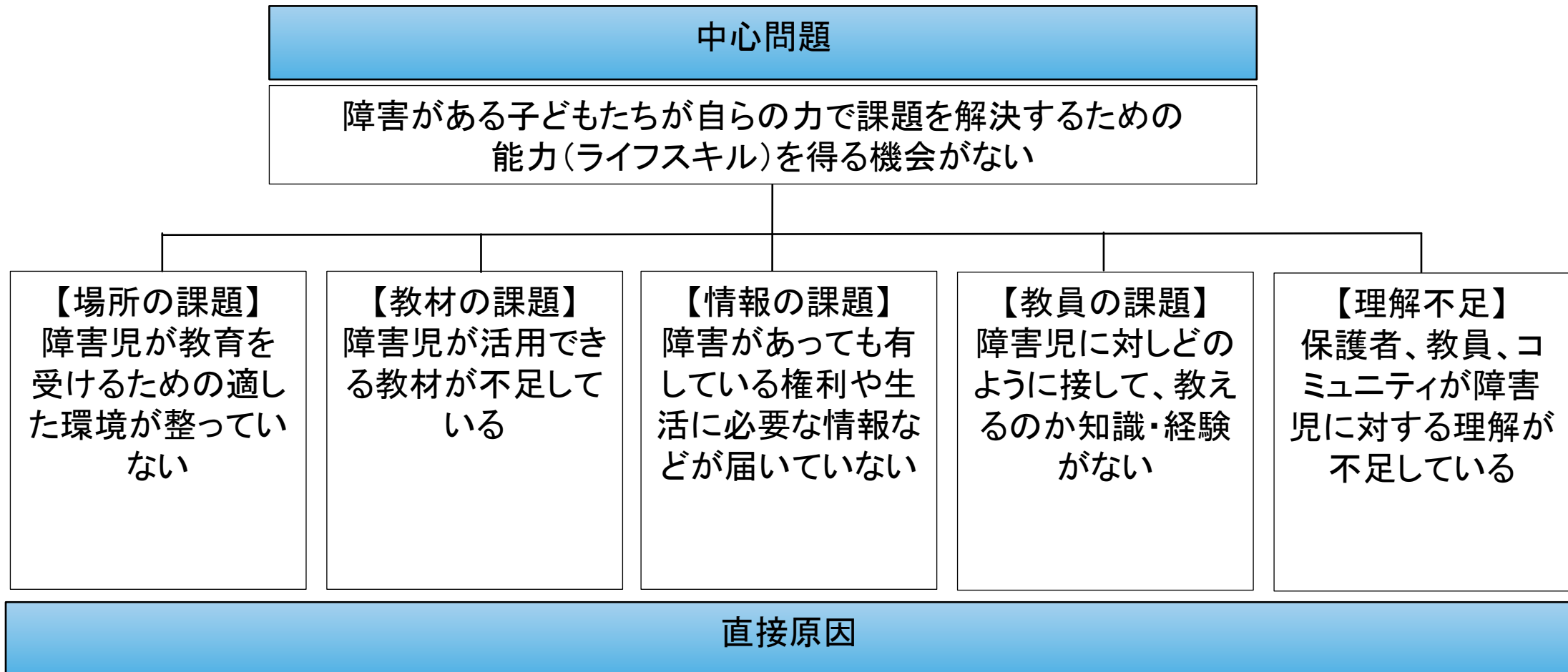
アクセシブルな
教材がない

読み書きに
不自由する

生きるための情報が
得られない

貧困のスパイラル

【カンボジア】農村部の障害児のライフスキル向上プロジェクト 問題分析



【カンボジア】

農村部の障害児のライフスキル向上プロジェクト

障害がある子どもたちが自らの力で課題を解決するため能力（ライフスキル）を得る



【カンボジア】農村部の障害児のライフスキル向上プロジェクト

活動内容①



場所をつくる

- 農村部にある3村に障害がある子どもたちの学びの場をつくり、運営します。
- 図書室を整備します



生きる力をつける

- 文字の読み書きや計算の他、子どもの権利、公衆衛生など、生きていくうえで必要な情報を届けます。



教材をそろえる

- 障害児向けの教材をそろえます。カンボジアでは教材が不足しているため日本での調査、開発を行います。

【カンボジア】農村部の障害児のライフスキル向上プロジェクト

活動内容②



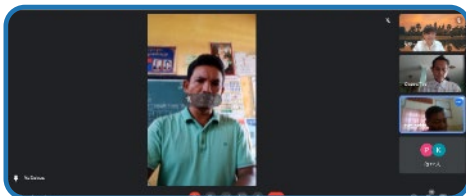
生活をささえる

- 生活を支える収入源となる、家庭菜園づくりについての研修会と、タネの配布を行います。



理解をひろげる

- 教育局、福祉局、学校の校長や保護者とコミュニケーションを取り、障害児教育への理解を広げます。



日本との交流を

- オンラインを活用した交流会、報告会の実施やスタディツアーの受け入れを行います。

アクセシブルな
資料を開発する



障害児への教材に関する基本方針

アナログ

- 絵本
 - 大活字本
 - 点字・触る絵本
 - 障害児理解のための本
- 布の絵本
 - さわる絵本

デジタル

- DAISY図書
 - マルチメディア
 - 音声
 - テキスト

アナログ・デジタル共に開発・配布

障害児むけ教材の感想


【カンボジア】カンボジア教育省特別教育局



教育省は3Dプリンターを購入する予定だが、このような「触る絵本」をつくれないうだろうか。

とにかくモデルとなる本がない。サンプルがあれば、どうやって作れるのか、考えることができる。印刷所にも聞けるだろう。

障害児のモデル校がある。もし日本の障害児向けの絵本がどのようにカンボジアの子どもたちが読むのか知りたければ、それらの学校に置いてみてはどうか。

A group of approximately 20 people, including children and adults, are posed in front of a wooden building. Many of them are giving a thumbs-up gesture. Some individuals are wearing face masks. The group is diverse in age and attire, with some children in school uniforms. The background is a rustic wooden wall with a door visible.

**マルチメディア
DAISYへの挑戦
(途中)**

誰もが**つ**くれて、誰もが**つ**かえるようなものにしたい

マルチメディアDAISY図書の開発

- Digital Accessible Information System

- アクセシブルな情報システム

視覚障害者・肢体障害者・聴覚障害者・学習障害者・寝たきりの人等様々な人が利用できる、アクセシブルなデジタル図書

ディスレクシア
(読字障害) の
人の見え方

知に働けば角が立つ

こ立は良おれ働に味

知に働けば角が立つ

知に働けば角が立つ

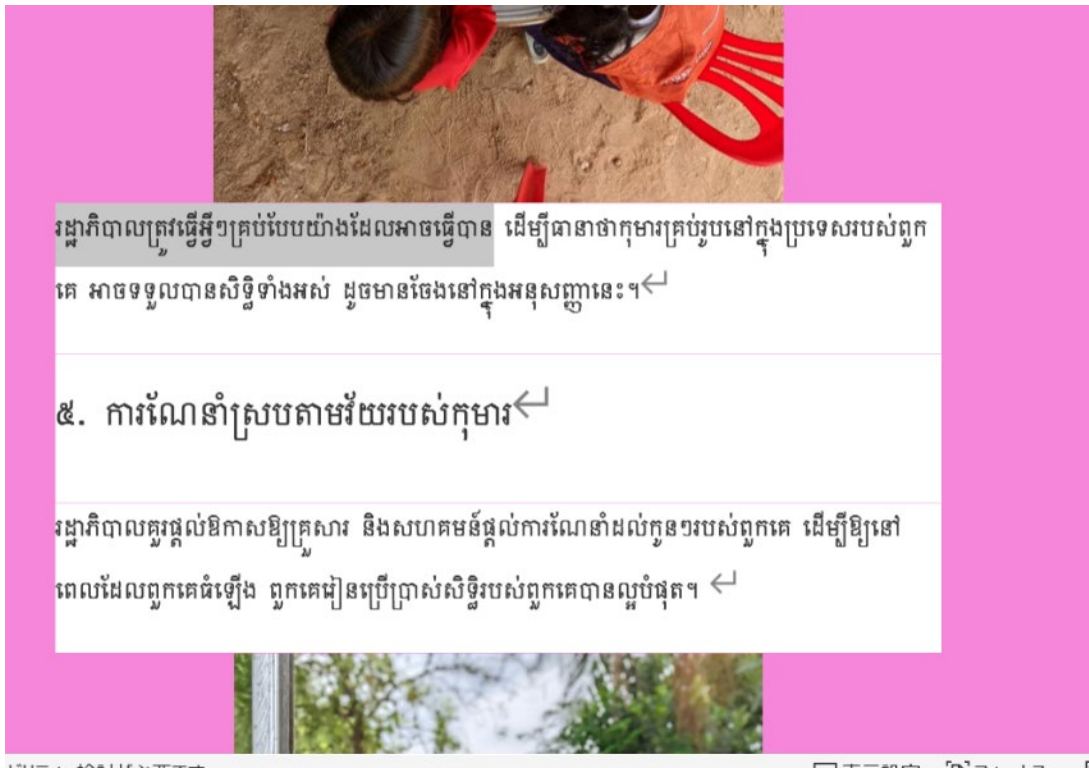
知に働けば角が立つ

矢口にイ重カけば角が立つ

知に働けば角が立つ

知に働けば角が立つ

マイクロソフトのイマーシブリーダーの機能を使用

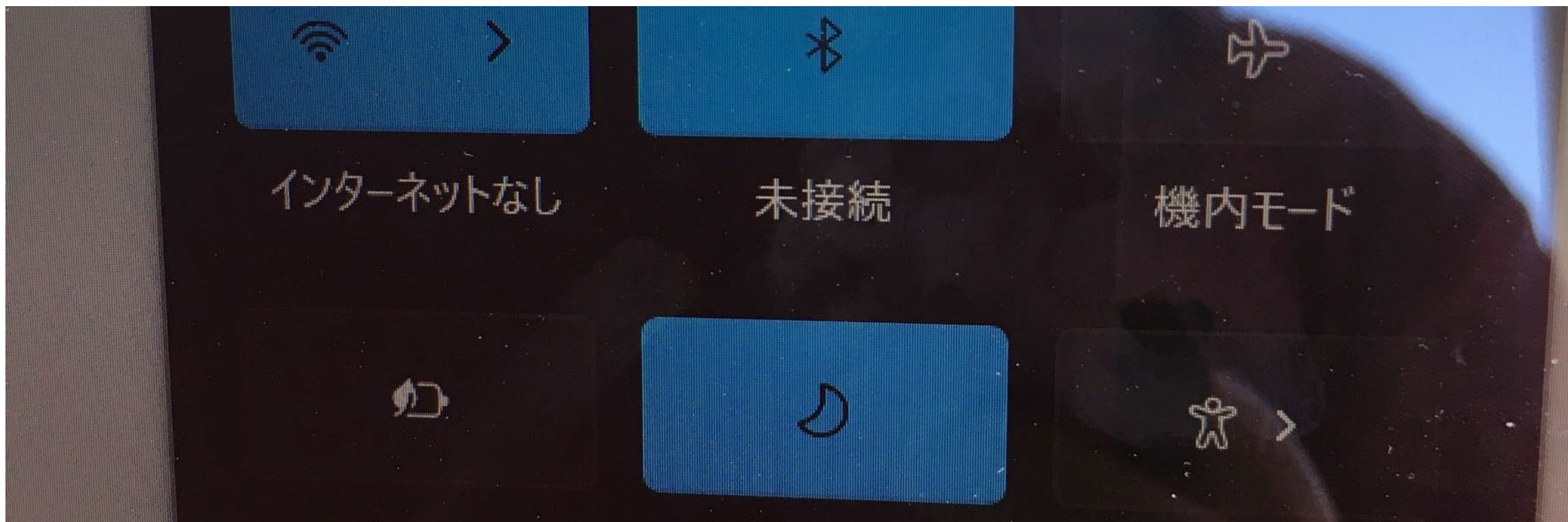


- マイクロソフトのワードは、カンボジアで協働で事業をしている団体も使っているの
で簡単に使える
- クメール語の文字化けはしない
- 合成音声も正しい

**ただしマイクロソフト365を
使っている場合**



ああインターネットコネクション…



デジタル図書について

【カンボジア】カンボジア教育省初等教育局

カンボジアはデジタルガバメントの方針を打ち出しており、2024年、2025年にはカンボジア全土にインターネット環境を整える予定である。

教育省はデジタルデータセンターを設置し、将来的にはデジタルライブラリーを整備する予定だ。

このライブラリーには教育関連の図書や教材をPDF化するなどデジタル化して収めていく。

DAISYについては聞いたことがないが、データ化されたものならデジタルライブラリーに格納して、全国の障害児に見てもらえるようにできるだろう。



カンボジア政府のデジタルガバメントの方針

カンボジア教育・青年・スポーツ省

デジタルデータセンター（設置済）

デジタルライブラリー（予定）
（すべての資料をデータ化し納める）

カンボジア郵便・電
気通信省

州教育局(PEO)

郡教育局(DEO)



Telegramを使い、保
護者までリーチ

教員

保護者
子ども達

2024年（遅くとも2025年）にカンボジア全土にインターネット環境を整備

デジタルライブラリーでのDAISY図書 の整備

カンボジア教育・青年・スポーツ省

デジタルデータセンター（設置済）

デジタルライブラリー（予定）
（すべての資料をデータ化し納める）

カンボジア郵便・電気通信省

DAISY製作

州教育局(PEO)



Telegramを使い、保護者までリーチ

DAISY製作者へ物語が届く

郡教育局(DEO)

教員

保護者子ども達

子ども、保護者、教員が書いた、収集した物語でDAISYを製作

2024年（遅くとも2025年）にカンボジア全土にインターネット環境を整備

村々に残る昔話を、子どもたちが収集し、マルチメディアDAISYにする
プロジェクトにしたい



本がない世界の解消と

本の飢餓の解決のため

本を知る皆さんと、一緒に歩みたい！



特定非営利活動法人エファジャパン

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル 3F

Tel: 03-3263-0337 Email: info@efa-japan.org

<https://www.efa-japan.org>